



文化と芸術 として 実りの秋

10月に入りました。9月29日は“中秋の名月”でしたがお団子食べましたか？この月は“ハーベストムーン（収穫の月）”ともいわれ、「一年の豊作を願う月」「人生に恵みをもたらすエネルギーを持つ月」と言い伝えられているようです。雨上がりで空気が澄んでいてとても明るく美しかったです。

さて、先週末の土曜日は麓郷小中学校の「学校祭」でした。3年ぶりに地域一般公開でした。中学生による「琴の演奏」、「演劇」も演劇祭に出演するということが入っていました。また、お揃いのユニフォームを着た鼓笛演奏に児童会・生徒会企画の出し物などとても楽しかったです。開校100周年を迎えた麓郷小学校、人口減少が進む中で、これからも学校が地域の核となり、発信源となった地域づくりに向け、地域総力戦で学校を支えていく必要性を強く感じました。



また、昨年に引き続き、「第2回麓郷収穫祭」が、昨年より規模を大きくし開催されました。



丸太早切競争など北の国麓郷ならではのイベントもあり、随分大勢来ていました。私はサリックスカフェでタコスを買って帰りました。帰る途中で、平澤さんご夫婦にバツタリ……

10月に入りいろいろな行事が目白押しです。秋は文化と芸術と実りの秋です。新米や新そばが楽しみです。



免疫力アップの秋の食べもの3つご紹介します。一つに豊富な食物繊維とビタミンCの「サツマイモ」、二つ目にヌメリのある「きのこ」、三つ目に「かぼちゃ」ビタミンA、C、Eで免疫力アップ！！…旬の食べ物は栄養価も高く値段も安い！

気力と体力が勝負！！さあ、この短い秋を楽しく過ごしましょう。

そして、いよいよ10月9日（月・祝）午後2時から演劇工場で「演劇祭」が開催されます。4年ぶりになる源五郎さんとの再会、ことぶき大学「ドリーム（ゆめ）」の幕が上がります！！是非、応援に行きましょう！！ファイト！！！！

10月4日(水)の日程

AM: クラブ学習

PM: コーラス・踊り、学年別研究

皆さん、忙しい中、時間調整をしながらことぶき大学に通学されていることと思います。忙しいの「忙」は「心を亡くす」と書きます。漢字って凄いですね。ちょっと忙しすぎるといったときには気分転換が必要です。工夫して心にゆとりを持ちましょう！！

～深呼吸をする・背伸びをする・甘いものを少し口にする・1に睡眠・行動に優先順位をつける…
そして何でも楽しんですることが大切です……案外簡単ですね～

9時30分 朝の集い

9時50分 クラブ学習諸準備

10時00分 クラブ学習

12時00分 昼食 休憩

13時00分 「コーラス」「踊り」

三市町芸能発表交流会1週間前となりますので、最終確認をします。

14時10分 学年別研究

15時10分 下校



次回、10月11日(水)・12日(木)の予定

10月11日(水) 三市町芸能発表交流会の前日準備

9時30分 朝の集い

10時00分 「踊り」の練習と準備 ※ 研修室

「コーラス」自主練習 手話の練習 会議室1

12時00分 昼食 休憩

13時00分 「コーラス」

14時10分 明日の確認 解散 後片付け

10月12日(木) 三市町芸能発表交流会当日

開会式 10時00分 閉会式 14時20分 ※

(バス往路)

○ 山部校 8時40分 生涯学習センター発(東山2人乗車)

○ 富良野校 9時10分 市立富良野図書館発

○ 現地着 9時30分 中富良野町農業環境改善センター着

(バス復路)

○ 現地発 14時30分 中富良野町農業環境改善センター発

○ 富良野校 14時50分 市立富良野図書館着・発

○ 山部校 15時20分 生涯学習センター着(東山2人降車)



※ 当日の日程の詳細は後述します。当日はマスク着用をお願いします。

寄稿文



私は生まれも育ちも営林署の官舎です。

父が営林署で仕事をしていたので、小さい頃は父と母で営林署の山で森の木を切っては窯を作り、炭を焼く仕事をしていました。

私が5、6歳位までです。

学校に入る頃は学校近くの官舎に移り、学校に通うようになりました。母も炭焼きはやめて近くの農家へお手伝いに行くようになりました。

父には男兄弟が5、6人おりました。30代の若いおじさんもいて戦争が始まると戦争に行くのです。“今度行ったら3回目だ。たぶん元気に帰ることはできないだろう”と云う人もいました。

秋に結婚して、春には戦地へ行くことになりました。後でおばさんに聞いた話ですが、行先も教えられず汽車に乗せられ、船に乗せられ、着いた所はわからないとか…大変な苦勞の末に戦死したということです…

学校の運動場に5、6人の写真が飾られました。みんなで手を合わせてお参りをしました。おじさんには子供はいません。おばさんは自分の両親と3人暮らしです。

私の家には兄妹7人いましたので、おばさんは毎日くるのです。おばさんの家の子供になってと、おやつを沢山持って毎日来るのです。かわりばんこについていくのですが、一晩泊まったら帰ってくるのです。また、次の日に別の子をつれて行きます。

「一晩泊まったら帰ってくる、明日は帰るから」と泣きながら出ていくのです。母は見かねて『あんた、うちの子は兄妹揃っているから、けんかをしても仲良しなんだから、一人ではだめなの、あげる子はいないからどこかよそからもらってくれる』とはっきり云ってました。

仕方なく地方からもらった子が、今は後を継いでお墓を守っています。

父の親は息子のお骨を返してくれと何度も云っていましたが、それは叶いませんでした。

どうして戦争なんかするのでしょう。勉強は家でする、学校は作業をする所と云われて勉強する意欲もなかった時代を思うと大きな忘れ物をしたように思います。

どんな時代を迎えようと戦争はこりごりです。お互いにみんなの為に力を合わせ、心良く楽しい人生を送る時代を迎えたいと思います。



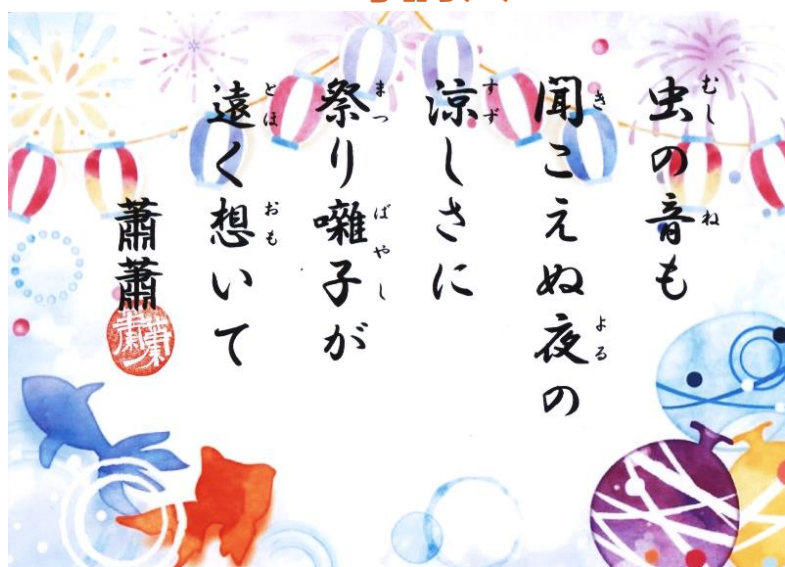
ことぶき大学富良野校

大学院2年 和八 茂子

和八さんの寄稿文を読んで、この寄稿文はそのまま本科1年生が取り組んでいる学年別研究にテーマ「ことぶき大学から若者たちへ 平和への思いを届けよう！」の資料になると思いました。もっともっと和八さんの経験や思いをたくさん知りたくなりました。

和八さん、ありがとうございました。

寄稿文



また、金子さんらしい寄稿文が届きました。

金子さんの短歌、何かしら満たされている孤独感というか、孤独を楽しもうとしているように感じます。

金子さんはロマンチストですね。

皆さんの寄稿文を待ってます！！



ティータイムコーナー！

この夏、原さんからの庭の木、それを宮西さんご夫婦が運び易くカットしてくれた薪、そして伊藤さんが麓郷までトラックで運んでくれた薪をようやく焚き付け用の薪（写真）にしました。

皆さんのおかげで、朝晩暖房が必要になってきましたので、早速、使いました。

薪ストーブの温もりの中で、立花隆の「エーゲ 永遠回帰の海」の続きを読んでいます。加えて、NHK TV 番組で「ロシア衝突の源流」が再放送されていました。「恐怖」「威信」「欲望」という3つの動機を視点に歴史を読み解き、「衝突の源流をひも解いていく」というものです。

その中で、宗教というものの、その国の成り立ちから目を向けなくてはならないと感じています。宗教と哲学との違いなど、少しずつまとめながらこのティータイムコーナーで紹介したいと思っています…これからの季節、熱いお茶をおかわりしながら勉強します……どうぞ、お楽しみに！！



富良野市ことぶき大学
上富良野町いしずえ大学
中富良野町銀嶺大学

第36回
交流会

と き 令和5年10月12日(木曜日) 午前10時00分

ところ 中富良野町農村環境改善センター

日 程

9時30分 ~ 9時50分

受付 改善センターエントランスホール

10時00分 ~ 10時30分

開会式

銀嶺大学学長挨拶 鈴木 晶 学長

〃 自治会長 寶田 悦子 さん

校歌斉唱 ことぶき大学

いしずえ大学

銀嶺大学

連絡事項

10時30分 ~ 12時00分

芸能発表 午前の部

午前4番 11時05分 「道南ナット節」

〃 6番 11時35分 「月夜荒城の曲を聞く」

12時00分 ~ 12時45分

昼食・休憩 昼食1,000円/人(飲み物付)

「なかまーる」リハーサル室：コーラスの声出し

12時45分 ~ 14時15分

芸能発表 午後の部

午後1番 12時45分 「コーラス」

午後5番 13時40分 「イヨマンテの夜」

午後6番 13時50分 「スコップ三味線」

14時20分 ~ 14時30分

閉会式

次期開催地挨拶

ことぶき大学富良野校自治会長 伊藤 公雅 さん

連絡事項

14時30分 ~ 解散・お見送り